

# 安全データシート

作成日：2020/01/22

改訂日：

## 1. 製品及び会社情報

製品名	Alinity® Rubella-G・アボット (検体希釈液)
製品コード	8P46-02-01_8P46J (100 x 2 回用)
会社名	アボットジャパン合同会社
住所	東京都港区三田三丁目 5 番 27 号
担当部門	カスタマーサポートセンター
電話番号	0120-031441
緊急連絡先	カスタマーサポートセンター 0120-031441
整理番号	CSC560-1

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

物理化学的危険性 区分外

### 健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性  
/眼刺激性 区分 2

感作性（皮膚） 区分 1

### 環境に対する有害性

水生環境有害性、急性有害性 区分 1

水生環境有害性、長期有害性 区分 1

### ラベル要素

#### 絵表示



#### 注意喚起語

警告

#### 危険有害性情報

強い眼刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

#### 注意書き

ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

取扱後は手をよく洗うこと。

汚染された作業衣作業場から出さないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレン

ズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

漏出物を回収すること。

内容物および容器は適切な方法で廃棄すること。

GHS 分類に該当しない  
他の危険有害性

特になし

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分名（化学名又は一般名）	化学特性	CAS 番号	濃度 又は 濃度範囲	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
ポリ(オキシエチレン)=オクチル フェニルエーテル	(C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> O) <sub>n</sub> C <sub>14</sub> H <sub>22</sub> O	9002-93-1	2.6%	(7)-172
非公開	非公開	非公開	98.9%	非公開

### 4. 応急措置

吸入した場合

暴露源から遠ざけること。刺激または毒性の症状がみられる場合は、医師の診察/手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

製品が付着した衣類を脱ぐこと。付着した部位を流水で 15～20 分間洗うこと。刺激または毒性の症状がみられる場合は、医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

数分間、水で注意深くすすぐこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。眼刺激が続く場合は、医師の診察/手当てを受けること。取扱い後は手を洗うこと。

飲み込んだ場合

水で口をすすぐ。刺激または毒性の症状がみられる場合は、医師の診察/手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の  
最も重要な徴候症状

アレルギー反応  
重篤な眼の損傷  
免疫応答のおそれ  
皮膚感作反応を引き起こすおそれ

医師に対する特別な注意事項

データなし

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

粉末消火剤、二酸化炭素、噴射水、または泡消火剤

- 注意：閉鎖された空間で二酸化炭素を使用する場合には、酸欠を引き起こす可能性があるため、注意すること。
- 規模の大きい火災の場合：この製品に関連する消火活動の方法を決める際、考慮すべき特有の化学物質や危険な反応性はない。環境に適した消火剤を使用すること。

### 使ってはならない消火剤 消火を行う者の保護

特になし

規模の大きい火災の場合には、適切な耐熱、耐炎保護衣、呼吸保護具等を使用すること。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急措置

項目 8.に記載の適切な保護具を使用することにより、暴露を最小限にすること。可能であれば、漏出を止めること。

保護具を着用していない者を近づけないこと。

### 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法 及び機材

液体及び蒸気を下水道、排水口、表層水または土壤に浸入させないこと。

少量の漏出の場合はペーパータオル等で吸い取る。

大量の場合、吸収材で囲って流出を防止する。ペーパータオル、一般的な吸収材、砂、珪藻土、おがくずなどの液体吸収材で吸い取ること。

漏出したエリアを清掃すること。温水と合成洗剤または類似の洗剤が適切である。

汚染されたものの廃棄については項目 13.を参照すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策（局所排気・ 全体換気等）

爆発および火災に対する特別な対策は必要ない。

#### 安全取扱い注意事項

データなし

#### 接触回避

皮膚への接触を避けること。

眼への接触を避けること。

### 保管

#### 安全な保管条件

保管に関する追加情報は、添付文書または製品ラベルを参照すること。

#### 安全な容器包装材料

オリジナルの容器及び包装でのみ保管すること。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

情報なし

許容濃度

危険有害成分	日本産業衛生学会 (2018年版)	ACGIH (2016年版)
ポリ(オキシエチレン)=オクチル フェニルエーテル	設定なし	設定なし

### 保護具

#### 呼吸用保護具

通常の使用及び保管、または少量の飛沫(例 ペーパータオル等で十分吸い取ることができる量)の場合- よく換気されている室内では必要ない。その他の異常事態 (例 大量の漏出)、または消火活動などを行う場合 - 化学物質濃度が暴露限界を超えているような場合には、適切な濾過式呼吸用保護具を使うこと。

#### 手の保護具

手に製品が接触するおそれがある場合には、保護手袋を着用すること。使用後の汚染した手袋は、適切な方法で廃棄すること。

#### 眼の保護具

安全眼鏡等を着用すること。液がはねる可能性がある場合、フルフェイスマスクまたはゴーグルを着用すること。

#### 皮膚及び身体の保護具

通常の使用：実験服か他の適切な保護服を着用し、衣服の汚染を防止すること。

大量の漏出(例 衣服に浸み込む量)の場合：防水性の保護衣を着用する。

### 特別な注意事項

製品を使用する場所をいつも清潔に保ち、一般的な注意事項に従うこと。製品又は検体を使用する場所で、飲食を行わないこと、食料及び飲料を保管しないこと。休憩開始時、製品や検体を取り扱った後および作業終了時には手を洗うこと。

皮膚への接触を避けること。眼への接触を避けること。

汚染された衣類はすぐに脱ぐこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 製品として

外観	
形状	液体
色	淡黄色
臭い	無臭
pH	7.4 (20°C)
融点/凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	引火性なし
自然発火温度 (発火点)	自然発火性なし
燃焼または爆発範囲の 上限/下限	爆発の危険性なし
蒸気圧	情報なし
比重 (相対密度)	1.022 g/cm <sup>3</sup> (20°C)
溶解性	水に対して：完全に混和できる。
粘度(粘性率)	水に対して：86.3 %

## 10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	仕様書通りの使用であれば、分解しない。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は報告されていない。

## 11. 有害性情報

### 製品として

急性毒性	データなし
皮膚腐食性及び刺激性	刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性 または眼刺激性	刺激性。強い眼刺激。
呼吸器感受性または 皮膚感受性	皮膚への接触により感作反応を起こすおそれ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

## 1 2. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

希釈していない又は大容量の製品を、地下水、水域または下水道に浸入させないようにする。  
水生生物に非常に強い毒性。

## 1 3. 廃棄上の注意

本製品は、都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託処理する。

## 1 4. 輸送上の注意

### 国際規制

陸上	ADR (欧州危険物道路輸送協定)	該当しない
海上	IMDG (国際海上危険物規則)	該当しない
	海洋汚染物質	非該当
航空	IATA (国際航空運送協会危険物規則)	該当しない
国連分類	該当しない	
国連番号	該当しない	

## 1 5. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	第 1 種指定化学物質 (法第 2 条第 2 項、施行令第 1 条別表第 1)	ポリ(オキシエチレン)=オクチル フェニルエーテル (政令番号：408)
---------------------------	--	--

## 1 6. その他の情報

連絡先	お問い合わせの第一報は、カスタマーサポートセンター：0120-031441 まで。
その他	<p>この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには充分注意してください。</p> <p>なお、含有量、物理/化学的性質、危険有害などの記載内容は、情報提供を目的とするものであり、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。</p> <p>また、この安全データシートの内容について、特に混合物の場合には、成分の濃度等を考慮した上でご閲覧ください。</p>